



まち協の活動紹介

6月28日（火）に開催されました常任理事会での報告等をご紹介します。

熊本地震災害ボランティア報告

熊本県阿蘇郡西原村での災害ボランティア活動は、天候不良が心配される中、レンタカー利用、参加者12名（内、中学生2名）で6月24日（金）20：00過ぎに羽津地区市民センターを出発、6月27日（月）早朝4：00帰着。強行日程でしたが、無事終了。

現地では、支援物資の衣服の分類・整理、避難所での清掃（トイレ、風呂、シャワー室、手洗い場等）、個人宅での土砂の除去等の活動を行いました。

「百聞は一見に如かず」で、避難所運営の実態、被災地の現状（道路破損、家屋倒壊等）の悲惨さを間近で体験できたことを、今後、当地区での防災・減災活動に役立てていきたいとの報告がありました。



写真(上) : 西原村の被災現場
写真(中)・(下) : 活動の様子

「さろんde志氏我野」

建物の改修工事は、現在、内装工事が進行中です。建物内部の劣化が著しい箇所があり、現場合わせをしながら工事を進めているため、工事工程は若干遅れ気味です。

6月24日（金）に第1回運営委員会が開催され、今後のさろんの運営にご協力いただく方々にお集まりいただきました。この運営委員会は、毎月第4金曜日に開催する予定ですのでご興味のある方は是非ご参加ください。

盆踊り練習会

8月20日（土）の盆踊り大会に向けて4回の練習会を開催します。練習会でいろいろな踊りをマスターして、本番では踊りまくりましょう。日時と会場は下記のとおりです。

- 7月29日（金）19:00～ 四日市福祉会地域交流スペース ※羽津中学校正門前を北に入った突き当りです
- 8月 5日（金）19:00～ 羽津会館
- 8月11日（木）19:00～ 八田第一自治会集会所
- 8月17日（水）19:00～ 羽津地区市民センター

スタンプラリーで羽津を知ろう

この企画は、羽津地区の皆様、地区内にある史跡・旧跡を知ってもらうことを目的として、四日市市の委託を受け羽津地区が実施するものです。昨年は、東海道を中心とするコースでしたが、今年は鵜地区の糠塚山周辺で行います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

開催日時 8月6日（土）8：00出発（受付は7：30～8：30） 11：00終了

予定コース ヴィラ四日市（スタート）⇒北警察署予定地⇒御嶽神社⇒糠塚山（天武天皇神宮遥拝所碑）⇒荒木十兵衛頌徳碑⇒天武天皇迹太川御遥拝所跡⇒北伊賀留我神社⇒浄恩寺⇒伊賀留我神社⇒いかるが町集会所（ゴール） 歩行距離 3.4km

申込受付 7月11日（月）～7月29日（金）

※ 参加申込用紙は、学校を通じて配付している他、市民センター1階パンフレット置き場に置いてあります。

問合せ先 羽津地区まちづくり推進協議会事務局 TEL 331-5333

人権フィールドワーク

人権教育部会（人権まちづくりの会）

6月19日（日）、岐阜県八百津町の杉原千畝記念館を視察。第二次世界大戦中に、外交官として赴任したリトアニアで、ナチスドイツから迫害されたユダヤ難民に日本通過のヴィザを発給して6千人もの命を救いました。政府の了承を取れないまま独断で難民にヴィザを発給することを決断。その功績は没30年たった今も讃えられて、杉原千畝通りができたことと報道されておりました。

今、ヨーロッパで難民問題が議論されていますが、命について考えるキッカケになればと思います。



キャンプ（四日市青少年自然の家）

青少年育成協議会

今年のキャンプは、6月25日（土）・26日（日）に開催しましたが、土曜授業の関係で、25日は午後からの開催となりました。

皆で一緒に、飯盒を使って、慣れない手つきでカレーを作り、防災の一環として、耐熱用の袋でお米を研いでゆでると20分ほどでお米が炊き上がることを経験し、おいしそうに食べていました。新聞紙でマスクや簡易スリッパの作り方を学び、これから災害等が起きた時に活用して欲しいです。

キャンプファイヤーは短時間でしたが、皆で歌って、子供たちの笑い声が夜空に広がっていました。



7月下旬から8月の行事予定

7月23日（土） 健康づくりグラウンドゴルフ大会

8月6日（土） スタンプラリー

7月24日（日） 青少協球技大会

8月20日（土） 盆踊り大会

編集後記

「羽津だより」の毎月発行に対応し、各ご家庭への配付を市の広報紙の配付に合わせるため、広報委員会の開催日を第1水曜日（従来は第2水曜日）に変更しました。各種記事原稿は、第1水曜日の午前中までにまち協事務局にお届け願います。

広報委員会より